

自主調査研究

平成30年度 事業計画

- Xづくり研究会のうち、総論型(製造科学技術バズワード活用研究会)、各論型(メガ労働生産性システム研究会)は第2期成果報告会を開催する。また、新規テーマを創出し、推進候補を選定する。
- ロボット革命イニシアティブ協議会(RRI)、産業競争力懇談会(COCON)等の団体活動には継続参加・寄与する。
- 外部資金の獲得に向けて情報を収集し、テーマ公募等に対する提案活動を推進する。

平成30年度 成果

1. Xづくり研究会

1-1. 第2回成果報告会(2/21@機械振興会館)を開催 (産学連携の機会提供)

- ①製造科学技術バズワード活用研究会の活動最終報告、②メガ労働生産性システム研究会の第2期活動報告、③新規調査研究テーマ(a:拡張人間、b:ポストディープラーニング)紹介を実施した。

1-2. 製造科学技術バズワード活用研究会 (第2期活動で終了)

バズワード発のR&Dプロジェクト検討方法を提案し、最終報告書(H30/10)を作成した。本成果の定着に期待する。

1-3. メガ労働生産性システム研究会 (第3期活動に継続)

「超ロボットと超人による合業の研究開発」を検討、平成31年度NEDO先導研究テーマに提案(H30/11/30)した。

1-4. 新規テーマ (新たな研究会の創設)

7テーマからa:拡張人間の実現、b:ポストディープラーニング(ティーチングレスの実現)に絞込み、企業会員に参加した。

2. 第3回システムに関する勉強会を開催(7/19@機械振興会館)

前半はシステム思考ガイドブック紹介、後半は「視点を広げ、多くの視点を持って考えること」の意見交換を行った。

3. 商標登録完了(H30/11/27)

上記の活動で創出した以下の技術用語の商標登録が完了した(賛助会員は無料で使用可能)。

【登録商標】1)Xづくり(商願2018-021169)、 2)10マス・キャンバス(商願2018-021170)

3)メガ労働生産性(商願2018-021171)、 4)エレガンスマシン(商願2018-021172)